

寒くてごめんね

換気のために、  
ドアや窓を  
開けています



兵庫県マスコット はばタン

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！  
関西広域連合 × 兵庫県

新型コロナウイルス  
拡大防止対策に取り組中です  
ご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！  
関西広域連合 × 兵庫県



人との距離を  
2mあけよう



兵庫県マスコット はばタン

# 緊急事態宣言下における 追加対策

おしゃべりは  
ひかえめに

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！  
関西広域連合 × 兵庫県

協力ありがとう！

新型コロナウイルス  
対策実施中！



兵庫県マスコット はばタン

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！  
関西広域連合 × 兵庫県

入店時には  
マスクを着けよう

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！  
関西広域連合 × 兵庫県

令和3年1月22日 兵庫県



# 新たな対策のポイント (1/22県対策本部会議決定)

## 現状

### 1 感染の急拡大

- 年初以降、新規陽性者が急増 (200~300人近く)

### 2 感染経路不明者の増加

- 年初以降、**感染経路不明者**が増加 (飲食の場面を通じた感染増)

### 3 医療機関等の負荷増

- 病床使用率が高止まりし、厳しい運用状況が続く
- **入院調整**に時間を要するケースが増えた結果、**自宅待機者**が増加

## 入院病床・宿泊療養施設

1/21時点

	確保数	患者数	差引	占有率
入院	756	596	160	79%
(うち重症)	116	62	54	53%
宿泊療養	988	424	564	43%
合計	1,744	1,020	724	58%

※入院調整760人、その他医療機関等で療養271人

## 対策

- ◆ 感染急増でひっ迫している医療体制の「目詰まり」を解消
- ◆ 「自宅療養ゼロ」を堅持しつつ、県民の安全を守る取組を強化

### 1 感染者急増対策

- 感染者の急増を踏まえた病床等の拡充
- 円滑な入退院に向けた「入口」「出口」対策
- 増加している**自宅待機者**への健康管理対策

### 2 ワクチン接種体制の整備

- 県内の医療従事者 (約16万人) への優先接種に向けた調整、市町支援などを担う「**ワクチン対策課**」を新設 (1/25)

### 3 緊急事態措置の徹底

- さらなる**外出自粛**、**時短営業**の呼びかけ
- **感染症拡大防止協力金**の支給要件を緩和 (1/14からの時短営業が困難な場合でも、協力開始日からの日数に応じて支給 など)

# 感染者の急増による課題

入院受入医療機関

## 「入口」の課題

- ①感染者の急増により、**病床使用率が高止まり**し、厳しい運用状況が続いている
- ②**入院調整**に時間を要するケースが増えた結果、**自宅待機者が多数**
- ③宿泊療養にあたらぬ高齢者などが自宅待機となるケースも生じており、自宅待機者への**健康観察**など、フォローアップが必要に（特に**要介護者**など）

## 「出口」の課題

- ①症状の改善にあわせた**転院**などが円滑に進まず、病床が空かない  
〔例〕・重症 ⇒ 中等症へ  
・入院 ⇒ 宿泊療養へ  
・入院受入医療機関 ⇒ 一般医療機関へ
- ②介護などが必要な**高齢者等の退院先**が確保できないケースが生じている

感染  
確認

宿泊療養施設

回復  
退院

# 感染者急増対策

## 1 入口対策

### 感染者の急増に対し、受け皿を拡大

- 入院病床数の拡充（756⇒**800床**程度）
- 宿泊療養室数の拡充（988⇒**1,200室**程度）
- 入院調整機能の強化（CCC-hyogoスタッフ充実）

### 宿泊療養の受入を拡大し、医療機関の負担軽減

- 宿泊療養の弾力運用（65歳以上の高齢者も認める）
- 宿泊療養施設への医療チーム派遣
  - ・ オンコール医師に加え、特定の宿泊療養施設に医療チームを派遣し、**医療ケアを要する患者も受入**

## 2 出口対策

### 症状改善にあわせた**転院・退院**を進め、医療資源を有効活用

#### コロナ対応医療機関

- 転院の促進（1/13通知）
  - ・ 重症⇒中等症
  - ・ 入院⇒宿泊療養

コ  
ロ  
ナ  
回  
復

- 県が退院基準満了を証明

#### 一般医療機関へ（既往症治療）

- 転院支援窓口を設置
- 協力金を支給（**10万円/人**）

#### 社会福祉施設へ（高齢者など）

- 施設入居が必要な方の受入に協力金を支給（**10万円/人**）

## 3 入院調整等

### 自宅待機者の健康観察を強化し、安心安全を確保

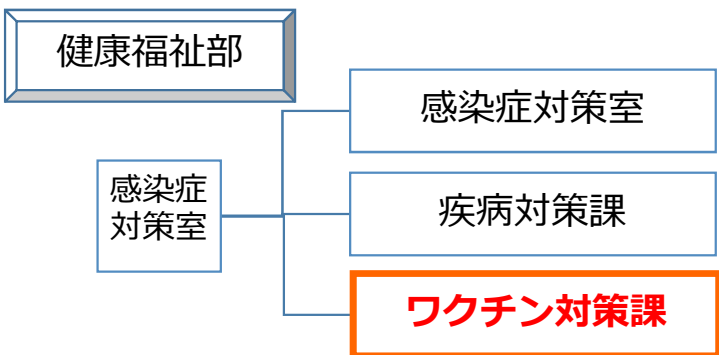
全待機者（共通）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保健師による健康観察（現行） 状況により看護師による健康観察・相談</li> <li>● 健康アプリでの自己チェック</li> </ul>
高齢者、基礎疾患あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パルスオキシメーター貸出</li> <li>● 家庭訪問による健康観察</li> </ul>
介護・障害福祉サービスが必要な方	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 必要なサービスを提供し、事業者に協力金を支給（訪問看護<b>52千円</b>など）</li> </ul>

### 医療機関・社会福祉施設で感染し（クラスター等）そのまま当該施設での療養が望ましい場合

一般医療機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空床確保料を支援（重点医療機関と同等）</li> </ul>
精神科医療機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 感染症専門医・感染管理認定看護師を派遣</li> </ul>
社会福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医師・看護師の person 費など感染者の健康管理にかかる経費を支援</li> </ul>

# ワクチン接種に向けた組織体制の整備 (1/25~)

## 体制整備



【新設】 13名(うち兼務6名)

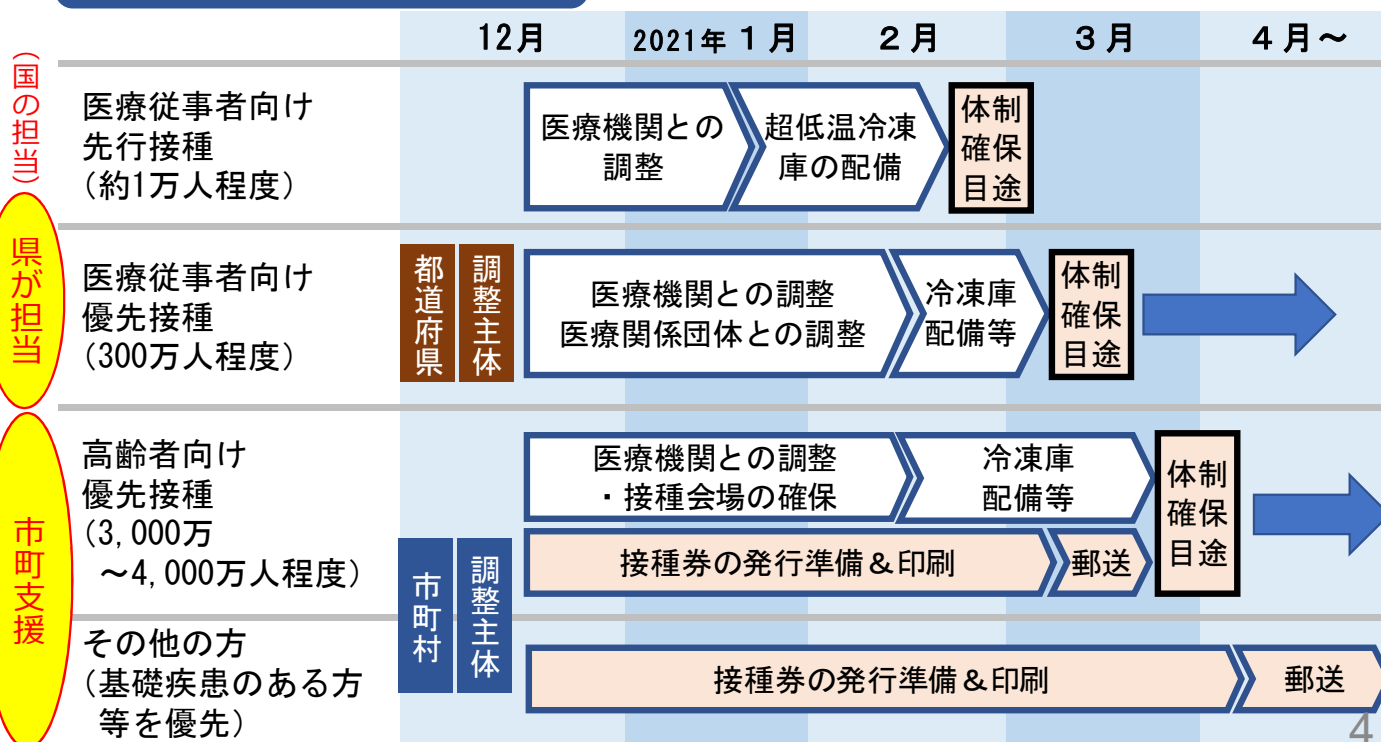
## 所掌事務

医療従事者への優先接種	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療機関や関係団体との調整</li> <li>○超低温冷蔵庫の配置施設の調整</li> <li>○接種予定者リストの作成</li> <li>○接種会場の確保調整</li> </ul>
ワクチンの流通調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ワクチン流通量の調整</li> <li>○卸売業者との調整</li> <li>○接種円滑化システムの管理</li> </ul>
広域調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>○接種会場等の広域調整</li> <li>○その他助言、連携・情報提供</li> </ul>
相談等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門的相談の実施 (副反応等)</li> <li>○コールセンターの設置・運営</li> <li>○ワクチン接種の広報</li> </ul>

## 役割分担 (国・県・市町)

国	・ワクチン購入 ・優先順位の決定 ・システム整備 ・先行接種の実施
県	・優先接種の実施 ・ワクチンの流通調整 ・市町支援 (広域調整等) ・専門相談対応
市町	・高齢者への優先接種 ・その他住民への接種 ・ワクチン接種券の配布 ・住民への接種奨励 ・一般相談対応

## スケジュール (国提示)



(国の担当)

県が担当

市町支援

# 緊急事態宣言下の県下の人流の変化とその対策

今回の緊急事態宣言により一定の効果（特に夜間）は確認できるものの、**前回宣言時に比べ減少幅が小さい**。

区分	8時（通勤時間）		20時（夜間）		【参考】 時短協力店舗（1/20時点）
	宣言前比 （1/19／1/12）	前回宣言比 （1/19／4月宣言平均）	宣言前比 （1/19／1/12）	前回宣言比 （1/19／4月宣言平均）	
三宮駅周辺	▲ 8 %	+ 3 0 %	▲ 2 5 %	+ 5 5 %	93%
阪神尼崎駅周辺	▲ 1 %	+ 1 5 %	▲ 8 %	+ 2 3 %	99%
姫路駅周辺	▲ 8 %	+ 5 1 %	▲ 2 1 %	+ 1 0 1 %	90%

## 一層のテレワークが必要

### 1 中小企業等のテレワーク支援

	対象	概要
テレワーク兵庫システム	中小企業	同時利用最大1万人、無償
テレワークルーム【新】	県 民	同時利用最大38人、無償

### 2 県庁のテレワークの推進

- 原則7割削減をめざし、1/14～再強化（数値目標を設定）
- ※テレワーク兵庫システムを活用（中小企業、市町、学校含め）最大9万人

### 1 県民だより臨時号の発行

- 1 / 2 2 に「緊急事態宣言臨時号」として各戸へ緊急配布

## さらなる夜間外出の減少が必要

### 1 パトロール活動の強化

- 警察・消防と連携した駅や繁華街での呼びかけ、スーパー等での店内放送、ドローンスピーカーの活用

### 2 街宣車による啓発

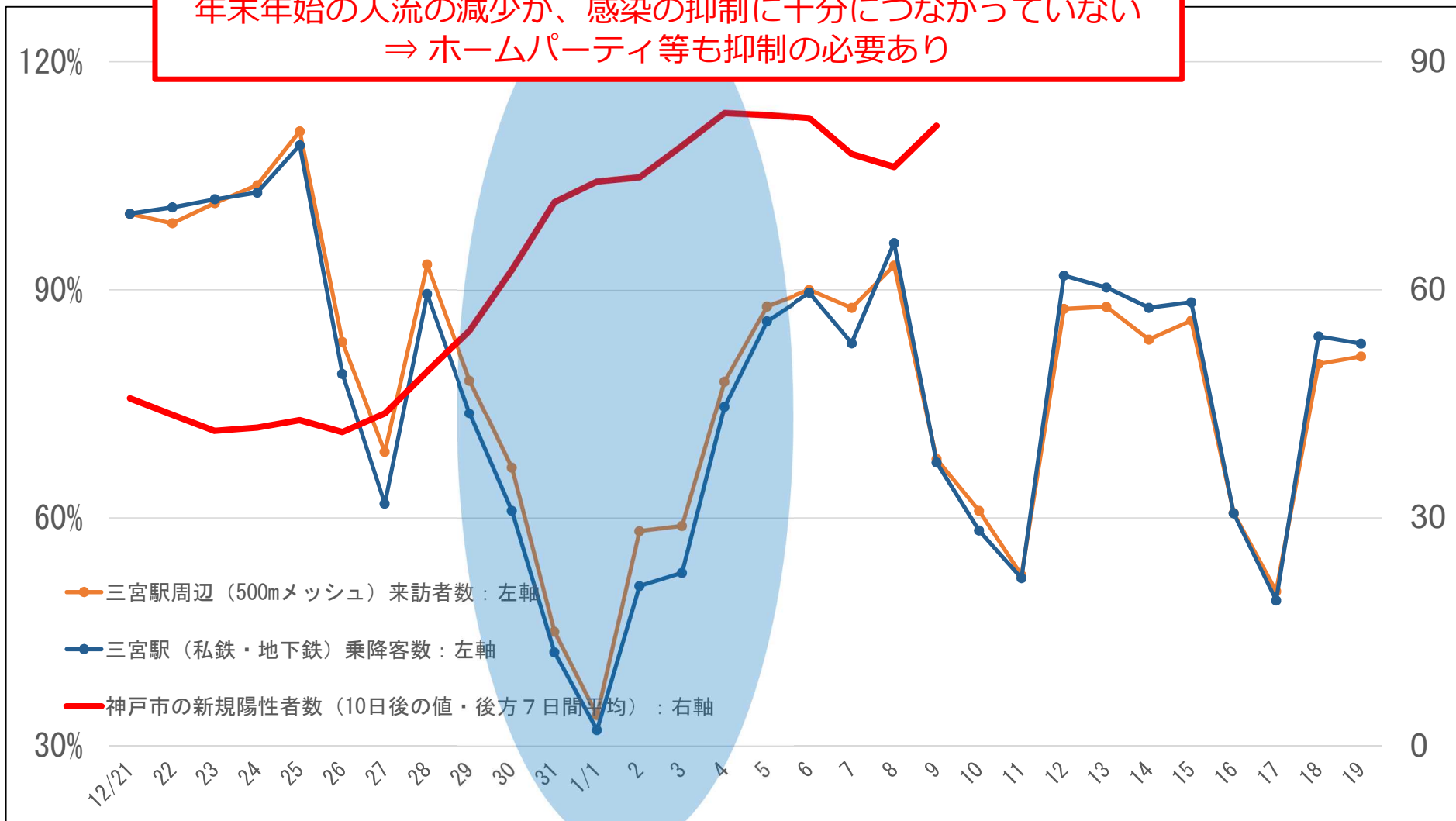
- 神戸、阪神間、姫路等での啓発（1/13～・金土・17時～20時）

### 3 協力金の対象の拡大

	現行	拡大
店 舗	1/18迄の協力店舗	<b>1/19以降の協力店舗</b> にも拡大
業 種	飲食店・遊戯施設	<b>宿泊施設</b> での対象を明確化

# 〔参考〕 年末以降の人流と新規陽性者の相関関係

年末年始の人流の減少が、感染の抑制に十分につながっていない  
⇒ ホームパーティ等も抑制の必要あり





緊急事態宣言発令中！

# 感染拡大防止 徹底要請

兵庫県に緊急事態宣言が発令され1週間以上が経ちますが、依然として1日に200人を超える新規感染者が確認され、重症病床使用率が60%を超えるなど、**医療体制は非常に厳しい状態**となっています。

## 緊急事態措置

次の4つの取組にご理解、ご協力をお願いします。

### 1 営業時間の短縮

(飲食店等の営業は20時まで。酒類の提供は19時まで)

### 2 外出自粛 (特に20時以降の不要不急の外出自粛)

### 3 出勤抑制 (テレワーク等による「出勤者の7割削減」)

### 4 イベント開催要件の見直し

(人数上限を5,000人、かつ屋内は収容率50%以下に、屋外は人と人との距離を十分に確保)

## 家庭等への持込み防止

感染経路を見ると、家庭での感染が約5割。県民の皆様、特に若い方々には**緊急事態宣言下**であることを強く認識し、**ウイルスを持ち込まない**よう、次の取組をお願いします。

○不要不急の外出、特に**20時以降の不要不急の外出の自粛**

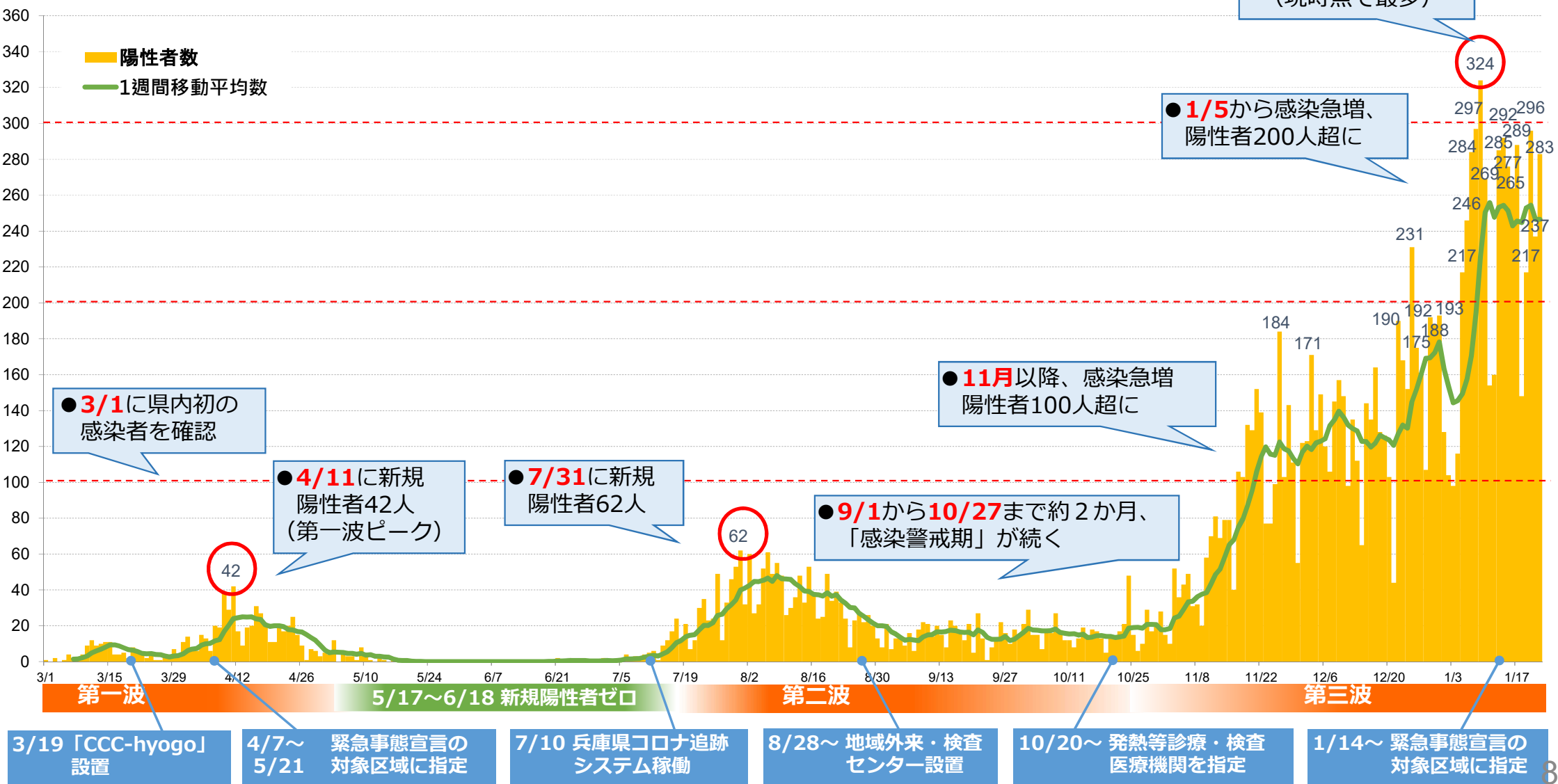
○**緊急事態宣言対象地域**をはじめ、**リスクのある場所への出入りの自粛**

○**家庭内でもホームパーティなど大人数での飲食や長時間に及ぶ飲食は控える**

○毎日の**検温**、手洗い、マスクの着用など**健康管理を徹底**

○**在宅勤務(テレワーク)**に積極的に取り組むなど**出勤抑制**

# 〔参考〕 県内の感染者数の推移 (3/1~1/22)



# 〔参考〕 県内の感染者の内訳、入院病床等の状況（1月21日現在）

## (1) 年齢別患者数

区分	(11/1~1/21)		(1/15~1/21)	
	患者数	(%)	患者数	(%)
10代未満	295	2.6	50	2.9
10代	770	6.7	120	7.0
20代	1,900	16.6	306	17.7
30代	1,294	11.3	222	12.9
小計	4,259	37.2	698	40.4
40代	1,571	13.7	217	12.6
50代	1,697	14.8	219	12.7
小計	3,268	28.5	436	25.3
60代	1,226	10.7	185	10.7
70代	1,255	11.0	200	11.6
80代	977	8.5	138	8.0
90代以上	444	3.9	67	3.9
小計	3,902	34.1	590	34.2
非公表	24	0.2	2	0.1
計	11,453	100	1,726	100

若者の感染者数が増加

## (2) 管轄保健所別患者数

区分	(11/1~1/21)		(1/15~1/21)		10万対
	患者数	(%)	患者数	(%)	
県所管					
芦屋	153	1.3	25	1.4	26.4
伊丹	907	7.9	138	8.0	36.2
宝塚	525	4.6	62	3.6	18.5
加古川	999	8.7	139	8.1	33.6
加東	378	3.3	108	6.3	40.9
中播磨	91	0.8	16	0.9	39.0
龍野	348	3.0	37	2.1	23.4
赤穂	62	0.5	5	0.3	5.6
豊岡	63	0.6	15	0.9	14.0
朝来	27	0.2	10	0.6	19.6
丹波	48	0.4	10	0.6	9.9
洲本	118	1.0	3	0.2	2.4
小計	3,719	32.5	568	32.9	—
神戸市	3,572	31.2	476	27.2	30.9
姫路市	1,093	9.5	142	8.2	26.8
尼崎市	1,435	12.5	279	16.2	61.7
西宮市	1,170	10.2	186	10.8	38.2
明石市	464	4.1	81	4.7	27.0
小計	7,734	67.5	1,158	67.1	—
合計	11,453	100	1,726	100	31.6

感染が県内のほぼ全域に拡大

帰省や飲食を介した家庭内感染の増加

## (3) 感染経路別患者数

発生地	感染推定場所	(11/1~1/21)		(1/15~1/21)	
		患者数	(%)	患者数	(%)
県内	飲食店	118	1.8	6	0.6
	家庭	2,709	40.6	490	48.4
	職場・施設・学校等	678	10.2	90	8.9
	友人とのカオカ、談話等	351	5.3	58	5.7
	クラスター	2,464	36.9	301	29.7
	医療機関・施術所	(1,322)	(19.8)	(141)	(13.9)
	高齢者福祉施設等	(805)	(12.1)	(160)	(15.8)
	学校・園	(163)	(2.4)	(0)	(0.0)
	飲食店	(80)	(1.2)	(0)	(0.0)
	職場	(94)	(1.4)	(0)	(0.0)
その他	198	3.0	58	5.7	
小計		6,518	97.6	1,003	99.0
県外	飲食店	22	0.3	2	0.2
	職場・施設・学校等	61	0.9	5	0.5
	友人とのカオカ、談話等	30	0.4	0	0.0
	その他	47	0.7	3	0.3
小計		160	2.4	10	1.0
計		6,678	100.0	1,013	100.0
調査中		2,914		713	
不明		1,861			
合計		11,453		1,726	

クラスターの割合が減少

感染経路不明の割合が増加

# 〔参考〕検査件数・陽性数・1週間の陽性率平均の推移 ※民間検査機関等における検査を含む

➤ これまでで最大の検査件数 (3,037件) にも十分、対応可能な検査能力 (4,050件) を確保

